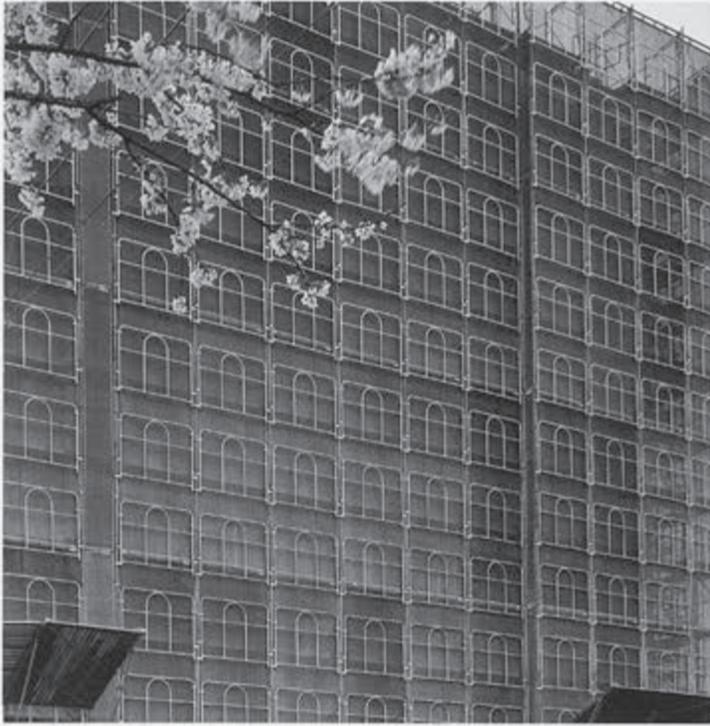


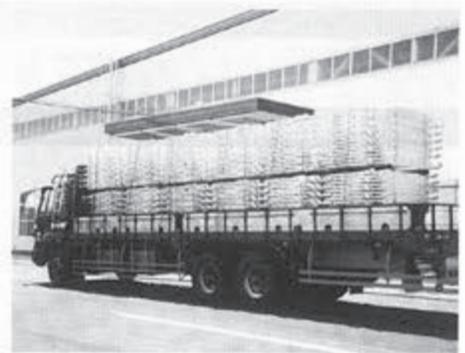
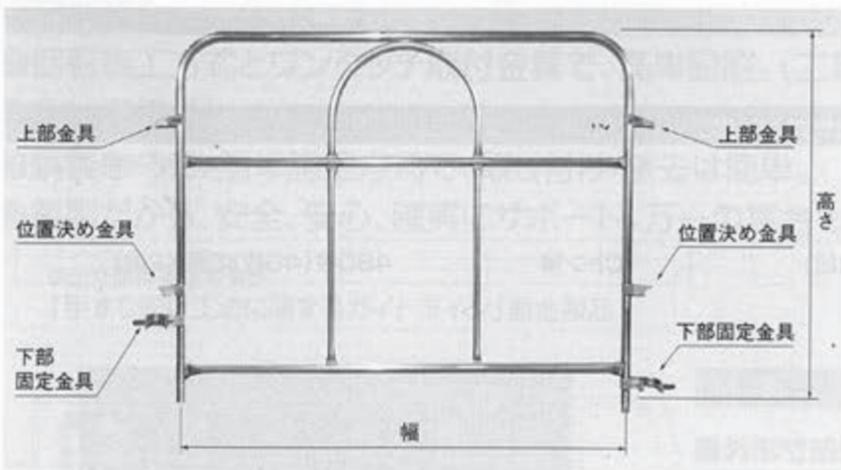
# スカイガード(据置き型先行手摺柵) 先行手摺柵(アルミ製)

柵組足場にそのまま取り付けられ、墜落・転倒などによる労働災害を防止。



- 常に、柵組足場の組立・解体作業時に「手摺り柵」があり、安全に作業をすることが出来ます。
- スカイガードには、中柵、2本のタテ柵があり、中腰作業での転倒などによる墜落を防止することが出来ます。
- 手摺り柵は、手摺りの高さが91cmあり、乗り越えなどによる墜落を防止することが出来ます。

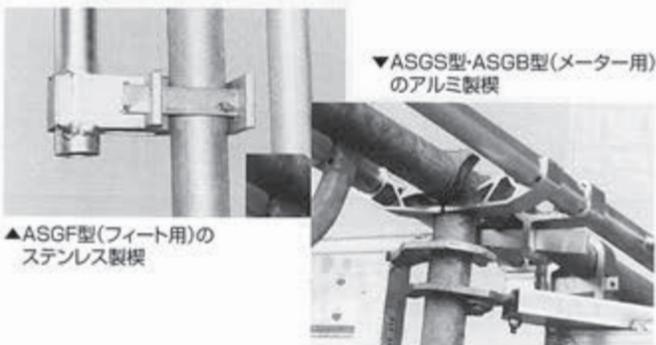
※スカイガード全般についての使用方法は取扱説明書を参照することをお願い致します。



積載数量

トラック標準積載量	240枚/4t平	180枚/4tu
	360枚/11t平	300枚/11tu

ASGB、ASGS型はメーター用、ASGF型はフィート用です。  
(注)型式の表示はASGB-18型建柵スパン1.8mに使用します。



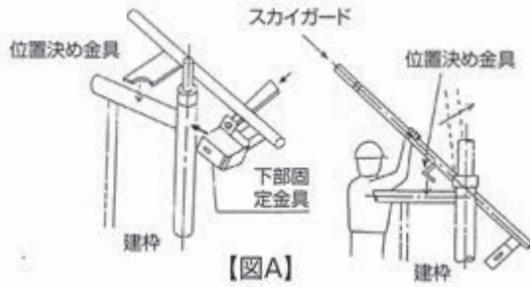
▼ASGS型・ASGB型(メーター用)のアルミ製柵

▲ASGF型(フィート用)のステンレス製柵

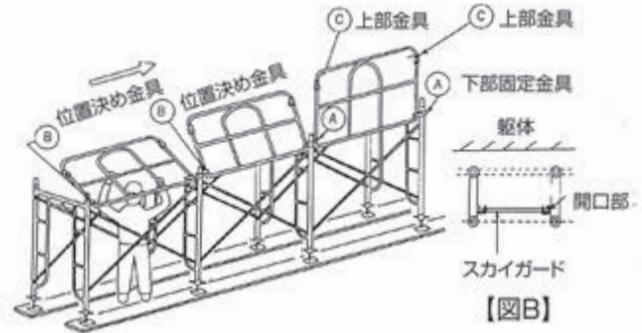
品番	高さ(mm)	幅(mm)	質量(kgf)
ASGF-18型	1,307	1,683	7.0
ASGF-15型	1,307	1,378	6.4
ASGF-12型	1,307	1,073	6.0
ASGF-9型	1,307	768	5.3

# 組立手順

1



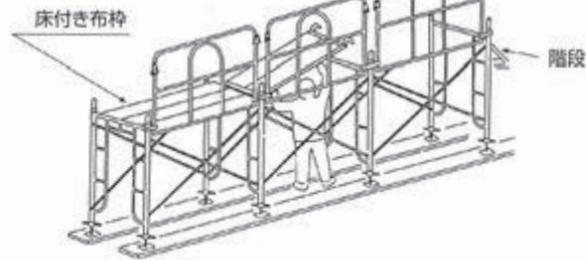
スカイガードの位置決め金具をジョイントの方に寄せさらに立て起こします。この下部固定金具により足場の外側に絶対落ちない構造になっております。



スカイガードの設置は下部固定金具のU字形開口部をB図のように置きます。

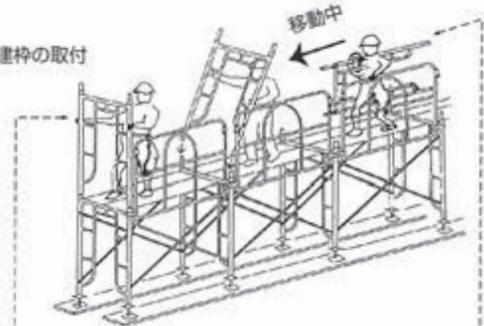
2

床付き布枠、階段を取り付けます。



3

建柱の取付

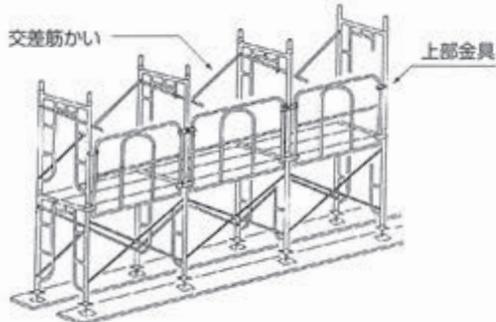


足場の両サイドの建柱を組み立てる場合には、スカイガードの手摺りに安全帯を取り付けて作業をして下さい。

作業者が建柱又は交差筋かいを運搬するときには、必ず肩に担ぐか又は手に持ち、片手はスカイガードの手摺りにつかまりながら作業床上を移動することを厳守して下さい。

4

交差筋かいを軽体側に取り付けます。その後建柱にスカイガード上部金具を突きあてます。



5

スカイガードを建柱に取り付けます。

